

東日本大震災で実際に被災した経験から、入団を決意しました。

平成23年8月に行田市に転入してきたのですが、それまでは福島県いわき市で生活していました。東日本大震災の被害に遭い、自宅は半壊状態でした。自宅で何とか生活することができましたが、地震の恐怖で避難所生活を送っていた人もいました。市の職員の方が避難所で生活している人のために、一生懸命働いていたのを目の当たりにし、私も避難所で炊き出しの手伝いをしました。あのときの経験がずっと心に残っていて「誰かのために役に立ちたい」という思いから入団を決意しました。

一緒に入団した女性消防団員の皆さんは、志が高く、気配りができる方たちばかりです。とてもいい雰囲気の中で、これまで数多くの研修を受講してきました。11月には、各地域で防災訓練が行われますが、研修の一環として私たちも参加させていただきます。そのとき、これまでの研修で身に付けた知識を、市民の皆さんと交流を図りながらお伝えする予定です。緊張すると思いますが、今から楽しみです。本格的な活動は来年度からですが、それまでに身に付けなければいけない知識や技術が、まだまだたくさんあります。向上心を持ってこれからも訓練に臨み、万一災害が発生したときには、自ら考えて動くことができます。団員を目指していきたいです。



あやの
佐藤 礼 さん(持田)

結婚を機に平成23年8月に行田市に転入。これまで開催された研修に積極的に参加し、自らレベルアップを図っています。

6月 消防団危険予知訓練(S-KYT)研修

消防団員が災害現場や訓練活動中に潜む危険を見抜く力を養い、安全な活動を行うために実行できる対策を身に付けました。



女性消防団員成長のキセキ

入団して6カ月以上が経過し、さまざまな研修に取り組んできた女性消防団員。知識と技術を身に付けてきた団員がキラリと輝いている姿を紹介します。

4月 女性消防団員基礎教育研修

消防団の概要を学び、初期消火訓練を行いました。団員としての第一歩を踏み出しました。



7月、8月

後方支援活動研修

猛暑の中、利根川や荒川で開催された

各水防訓練に出場する団員の士気高揚を促すため、飲料水などを供給しました。



5月

第62回利根川水系連合水防演習の視察



水防活動に万全を期すため、千葉県香取市佐原口地先で行われた水防演習を初めて視察しました。



山岸 敏秀 消防団長

昭和48年西部警備隊に入団。
平成23年4月1日付けで行田市消防団長に就任。

しっかりとしたポリシーを持って、入団してくれたことがうれしい。

10人の女性消防団員の方が、4月に入団して半年以上が経過しました。さまざまな研修を重ねて、ようやく消防団の雰囲気慣れてきたようです。

女性消防団員の皆さんは「東日本大震災の被災地での消防団活動を見て」「ボランティア活動をやりたい」「地域で火災が発生したときの消防団の消火活動に感銘を受けた」など、入団した動機を語ってくれました。共通して言えることは、しっかりとしたポリシーを持って入団してくれたということです。それが何よりうれしかったですね。

高年齢世帯を訪問し、住宅用火災警報器の設置を呼び掛けるといった火災予防広報活動や、地域住民への防火・防災指導、さらに応急手当での普及指導などでは、特に女性消防団員の活躍が期待されます。研修で身に付けた知識や技術を活用し、女性ならではの感性や優しさで、きめ細やかな活動を行ってほしいと思います。そして、女性消防団員の皆さんが生き生きと活動している姿を見て、「私も消防団に入団したい」と入団を希望する女性が増えてくれたらうれしいです。

消防団は、誰もが輝ける場所です。「何か人のために役に立ちたい」と思っている方はぜひ入団してほしいですね。

あなたのチカラを消防団に!!

女性消防団員 まだまだ募集中です

「このまちが好き」「このまちを守りたい」という思いがあれば誰でも入団できます。「地域の力に支えられた安心・安全なまちづくり」にあなたの力を発揮してみませんか。



- ▶ **応募資格** 次の全てに該当する方
 - ・市内在住・在勤の方で平成25年4月1日現在、18歳以上50歳程度の方
 - ・心身共に健康な方
 - ・原則として5年以上活動できる方
 - ・普通自動車運転免許を取得している方
- ▶ **選考方法** 面接による選考を行います。
- ▶ **団員の身分** 消防団員として任命された場合は、特別職の地方公務員(非常勤消防団員)として活動していただきます。
- ▶ **申し込み・問い合わせ** 消防本部総務課警防担当 ☎550-2120

▶この記事に関する問い合わせ 消防本部総務課警防担当 ☎550-2120

8月

救護活動研修

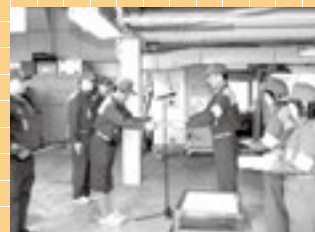


応急手当の手法を教えることができる「応急手当普及員」を養成する講習に参加。今後の普及活動の担い手として活躍が期待されます。

9月

第41回 行田市消防団 消防操法大会

アナウンス、表彰の介添えなどを行い、円滑な大会運営に協力しました。



10月

緊急車両 運転技能講習



消防車両を初めて運転した団員は、緊張した様子。緊急車両を走行させる際の注意事項を確認しました。